

令和7年度 国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所
IHEAT 専門講習実施要綱

国立健康危機管理研究機構
国立感染症研究所
感染症危機管理研究センター

1. 目的

IHEAT 要員（IHEAT：Infectious disease Health Emergency Assistance Team の略。感染症のまん延等の健康危機が発生した場合に、保健所等への支援の要請を受ける旨の承諾をした IHEAT 運用支援システム（IHEAT.JP）に登録された外部の専門職のこと。）及び都道府県、保健所設置市、特別区（以下「都道府県等」という。）の職員に対して、感染症の实地疫学調査に関する最新の科学的知見に基づいた専門的な知識や技術を習得させることを目的とする。

2. 実施主体

国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所（以下、「感染研」という。）
なお、一部の業務については、株式会社ネットラーニングへ委託（以下、「委託業者」という。）して実施。

3. 受講対象者

- (1) IHEAT 要員のうち、都道府県等から受講登録された者。過去に当該講習を受講したことがない者及び過去に当該講習を受講したが、修了していない者も同様に受講可とする。
- (2) 都道府県等に勤務する者であって、感染症対策業務に従事している者。

4. 開催方法

- (1) オンデマンド配信によるオンライン講習形式。
- (2) 4カ月間の中に全ての講習を受講。
- (3) 受講者からの質問はメールで受け付ける。
- (4) 講習は過去の録画等を使用。

5. 定員

1,200 名程度

6. 日 程

令和7年10月1日（水）～ 令和8年1月31日（土）

※4カ月の間に自身のスケジュールに合わせて受講が可能。

なお、令和8年2月1日（日）～2月28日（土）は閲覧期間とし、
受講修了後の復習が可能。

7. 講習内容

- 1) アウトブレイクにおける実地疫学調査のA B C (1)
- 2) アウトブレイクにおける実地疫学調査のA B C (2)
- 3) アウトブレイクにおける実地疫学調査のA B C (3)
- 4) アウトブレイクにおける実地疫学調査のA B C (4)
- 5) 個人実習形式：ケーススタディ (1)
- 6) 個人実習形式：ケーススタディ (2)
- 7) 個人実習形式：ケーススタディ (3)
- 8) 個人実習形式：ケーススタディ (4)
- 9) 実地疫学調査の事例 (1)
- 10) 実地疫学調査の事例 (2)
- 11) 実地疫学調査の事例 (3)
- 12) 実地疫学調査の事例 (4)

※各章 50 分程度、全体で 12 時間程度を予定。

8. 受講登録から実施までの流れ

- (1) 都道府県等の講習登録管理者（以下「都道府県等の担当者」という）は
受講希望者を取りまとめ、別紙のとおり Microsoft forms により受講希
望者を登録する。

登録期間：令和7年8月1日（金）～9月12日（金）

- (2) 受講希望者が定員を超えた場合は、必要に応じて、感染研が都道府県等
の担当者と相談して調整を行うことがある。
- (3) 都道府県等の担当者は、各受講者の受講可否及びユーザ ID、パスワー
ドについて、委託業者が作成する管理者専用サイトにアクセスして確認

する。なお、担当者専用サイト URL、管理者用 ID、パスワードは、9 月 24 日頃を目途として、Microsoft forms に登録したメールアドレスに委託業者から送付される。

- (4) 都道府県等の担当者は、受講希望者に対して受講可否の結果を連絡するとともに、受講者には、ID、パスワードを確実に通知する。
- (5) 受講者は、都道府県等の担当者から通知された ID、パスワードを用いて、委託業者が作成する受講者専用サイトにアクセスの上、講習を受講する。

9. 受講状況の確認及び修了証の交付

- (1) 受講状況については、担当者専用サイトより確認が可能。都道府県等の担当者は受講者の受講履歴を適宜管理する。
- (2) 進捗が遅れている受講者に対しては、委託者から直接受講者メールアドレス宛に受講促進の連絡を行うことがある。
- (3) 受講期間内に、全ての講習を受講し、受講後のテストに合格及びアンケートに回答した後に修了証が交付される。なお、閲覧期間でのテスト受験及び修了証発行等は行わない。

10. 動作環境

受講に必要なパソコンの動作環境は以下の通り。

パソコン (OS) : Windows 10、Windows 11

※ iPad 等の Apple 社製品での受講も可能です。

ブラウザ : Microsoft Edge、Google Chrome いずれも最新

プラグイン : Adobe Acrobat Reader 最新

メモリ : 8 GB 以上

画像解像度 : 1024 x 768 pixel 以上

通信環境 : ブロードバンド環境推奨

※ 動画があるため、下り 10 Mbps 以上を推奨。

その他使用機器 : スピーカー、ヘッドホン等

(参考)

下記 URL より動作環境の詳細及び動画の再生確認が可能。

<https://www.netlearning.co.jp/about/index.html#001>

11. 委託業者の連絡先

専用サイトの利用方法等については、次の連絡先に問い合わせること。
(連絡先) 株式会社ネットラーニング nl_kansenken@nl-hd.com

1 2. 費用

研修参加に係る費用については、厚生労働省健康・生活衛生局健康課地域保健室が所管する、地域健康危機管理体制推進事業の補助対象となる。

<本事業による補助金支給等に関する問い合わせ先>

厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 地域保健室

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL：03-5253-1111（代表）内線 2335

e-mail：communityhealth@mhlw.go.jp

1 3. 事務局

国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所
感染症危機管理研究センター

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1

担当 瀬崎 佐藤 吉見

TEL：03-5285-1111（代表） e-mail：cepr-iheat@nih.go.jp